

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
43	拓殖大学	小学校英語教育入門	本好 利彰 外国語学部 講師	2	前期	土	13	9:20～11:05	拓殖大学 八王子国際キャンパス	若干名

【授業の目的及び到達目標】

本授業は、新学習指導要領における小学校外国語活動(小学校3年・4年)、外国語科(小学校5年・6年)の目的や内容、カリキュラムなどを体系的に理解し、実践的な指導法を身につけることを目的とします。講義で学んだ様々な指導法を演習で活用し、小学校でオールイングリッシュで外国語活動、外国語科の指導ができるようになることを到達目標とします。

【授業内容】

1. 外国語活動、外国語科のねらいと活動のあり方・・・旧学習指導要領と新学習指導要領を対比しながら考察します。
2. 英語によるコミュニケーションの方法とその指導法・・・オールイングリッシュで行う外国語の授業について解説し、演習を行います。
3. マイクロティーチング1・・・マイクロティーチングを行い、コメント、フィードバックをします。授業後に振り返りのレポートを書きます。
4. 学級担任と外部指導者のTTについての考察・・・学級担任とALTのTTの役割分担などについて考察します。
5. ことばへの気づきをもたらす指導・・・児童の気づきをもたらす場面設定について考えます。
6. 小学校英語(教科型)の指導法・・・小学生に適したスピーキング・リスニング、技能統合型の活動の指導法について学びます。
7. ICTの活用の仕方1・・・Power Pointを活用した教材作成の仕方を身につけます。
8. マイクロティーチング2・・・マイクロティーチングを行い、コメント、フィードバックをします。授業後に振り返りのレポートを書きます。
9. 年間指導計画・単元構成・1時間の授業構成の仕方、指導案の作成法・・・年間指導計画、単元構成を考えながら、指導案を作成します。
10. 中学年・高学年に適した様々な活動や題材の選定の仕方・教材開発の仕方・・・中学年教材Let's Try!1・Let's Try!2、高学年の教科用図書の内容から指導法を考え、演習を行います。
11. ICTの活用の仕方2・・・デジタル教科書の活用の仕方を身につけ演習を行います。
12. 小学校英語(活動型・教科型)における評価の観点と評価基準・・・実際の授業の様子から具体的な評価場面を視聴しながら考察します。
13. マイクロティーチング3・・・マイクロティーチングを行い、コメント、フィードバックをします。授業後に振り返りのレポートを書きます。

【授業の方法】

本授業は、講義で得た知識を活用し、小グループでの演習やマイクロティーチング(指導案作成、教材等の準備、模擬授業)を行う機会を多く設けるので、受講者の積極的な参加が望まれます。

【予習・復習】

演習やマイクロティーチングに向けて積極的に予習・復習することが求められます。与えられた課題(演習)に対して個人としてだけでなく、小グループでも日程を調整し、練習する機会を確保し、模擬授業に向け準備をすることが求められます。

【成績評価の方法】

参加度・貢献度30%、マイクロティーチング40%、振り返りレポート30%

【教科書・参考書】

教材は毎回資料を配付します。

参考書 Let's Try!1・Let's Try!2 / 教科用図書

授業者が現役の小学校の教諭であることから、現場での実際の授業の様子等の映像資料も多く活用して講義を進めます。

※ この授業は、4/16(土)が初回です。